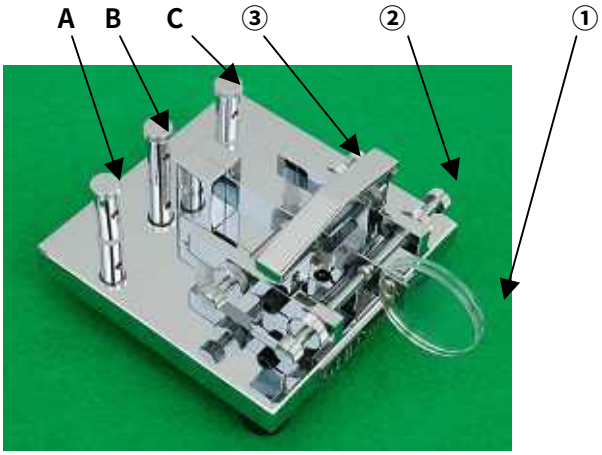
GF601A

取扱説明書

● 調整手順　　Rev 09427



1　ツマミ①を左から右へ押した時のストローク(遊び)をネジ②で合わせます
2　ツマミを右から左へ押した時も同様に合わせます(キーの構造は左右対称です)
3　このストロークを更に狭くしたい時はネジ③を締め付けます
(左右のネジでレバーが中央になるようバランスをとって下さい)
4　各調整が終わりましたらロックナットをキチンと締めます

●複式キーとして使う時は左右のターミナルを線でジュンパー(ショート)して下さい
●エレキーのパドルとして使う時は通常の右手操作の時はターミナルAが長点,ターミナルCが短点となります　ターミナルBは　アースです

●主な特徴

1　ツマミを軽く し　フェルトのダンパー　も付けましたので　板バネキー　特有のツマミを弾いた時のあの　“ビョーン”　という振動がありません
2　板バネの　しなり　の強さを変えられます
3　上記1と 3　により接点間隔もかなり　狭く出来ます　(高速操作も OK)
尚　デザイン及び仕様は予告無く変更になる場合があります

2009/4/25 以降出荷の製品は下記の変更をしています
① ヨーク(屋根の部分)が2ピースのネジ止め構造から削りだし1体化にしました
② レバーを操作性の向上と安全面への配慮によりノコ刃より高性能の板バネに変更しました

(株) GHD キー
〒981-3326　宮城県黒川郡富谷町明石字下向田 24-14
Tel 022-779-0681　　Fax 022-779-0682
URL:http://www.ghdkey.com